

お詫びと訂正

『日本人が知りたいドイツ人の当たり前』(ISBN978-4-384-05851-2)の第1刷に誤りがございました。深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正いたします。

●24頁 2行目

【誤】12 Million Katzen

【正】12 Millionen Katzen

●38頁 2行目

【誤】Erklältung

【正】Erkältung

●80頁 4行目

【誤】Mache verzichten

【正】Manche verzichten

●80頁 下から11行目

【誤】(Fischboullion)

【正】(Fischbouillon)

●82頁 12行目

【誤】kein Fleisch ist

【正】kein Fleisch isst

●83頁 下から8行目

【誤】女性の若者

【正】女性と若者

●89頁 3行目

【誤】批判もあります。なんといっても、彼の起こした戦争によっておびただしい数の人が死にました。しかし一般的には、

【正】批判もあります。しかし一般的には、

●97 頁 3 行目

【誤】 守るするため

【正】 守るため

●115 頁 下から 8 行目

【誤】 思っていました。この事実上の売却は競争力の欠如を原因とする倒産や失業を生み出し、その幻滅は大きなものでした。

【正】 思っていました。競争力の欠如を原因とする倒産や失業といった実際のなりゆきに対する幻滅は大きなものでした。

●129 頁 単語欄 1 行目

【誤】 fortgeschnitten

【正】 fortschrittlich

●133 頁 8 行目

【誤】 のひとつでしょう。たとえ顧客が

【正】 のひとつでしょう。そのうえ、多くのドイツ人は労働契約で定められた以上に働こうとはしません。たとえ顧客が

●153 頁 10 行目

【誤】 増加しています。

【正】 増加しています。多くのドイツ女性にとって、仕事は自立のための重要な要素のひとつなのです。

●185 頁 10 行目

【誤】 ブンデスリーガの最初の試合

【正】 ブンデスリーガ 1 部の試合

●196 頁 最終行

【誤】 Gernes.

【正】 Genres.

●198 頁 8 行目

【誤】 verschrieen

【正】 verschrien

●212 頁 見出し

【誤】 Gibt es den neben

【正】 Gibt es denn neben

三修社